

2021年度 明治大学と大阪大学・京都府立大学・関西大学との
考古学・古代史大学院生研究交流プログラム

進行表

日時:2022年1月9日(日)

会場:大阪大学豊中キャンパス 文法経済学部本館 大会議室

1月9日

- 10:00-10:05 開会挨拶 石川日出志(明治大学教授、考古学)
趣旨説明 佐々木憲一(明治大学教授、考古学)
- 10:05-10:30 冨田 樹(明治M1)「前方後円形小墳」に関する再検討—下毛野を中心に—
- 10:30-10:35 質疑
- 10:35-11:00 池田 旭(関西M1)鳥舌式鉄鏃の変遷とその背景に関する考察—盾塚・鞍塚・珠金塚古墳出土資料を中心に—
- 11:00-11:05 質疑
- 11:05-11:30 岡田侑子(明治M1)カマド出現以降の古墳時代竪穴建物の空間利用
- 11:30-11:35 質疑
- 11:35-12:00 押田真由香(明治M1)オスマン帝国末期文化財政策に関する考察—外圧と内的民族主義の発芽—
- 12:00-12:05 質疑
- 12:05-13:00 昼食休憩**
- 13:00-13:25 吉木誉絵(明治M2)貼石と葺石の連続性に関する再検討—前方後円墳の形成過程を探る試み—
- 13:25-13:30 質疑
- 13:30-13:55 上村 緑(大阪M2)古墳時代後期における畿内首長墳の埋葬原理とその展開
- 13:55-14:00 質疑
- 14:00-14:25 唐 麗薇(大阪D3)唐代塔式罐における罐蓋の細部形態とその意味—長安の紀年墓を中心に—
- 14:25-14:30 質疑
- 14:30-14:55 鷺見涼太(大阪)鐘匱の制からみる令制以前の文書行政
- 14:55-15:00 質疑
- 15:00-15:10 休憩
- 15:10-15:35 松葉竜司(京都府立D)古代若狭国における塩の生産と流通をめぐって—8世紀を中心に—
- 15:35-15:40 質疑
- 15:40-16:05 横井裕人(大阪M1)9世紀における陰陽寮の活動について
- 16:05-16:10 質疑
- 16:10-16:35 奥山浩基(明治M1)亀甲調達から見る軒廊御卜の変容
- 16:35-16:40 質疑
- 16:40-17:05 青木美香(関西D2)日本列島の採鉱技術の変遷—摂津国多田銀銅山を中心として—
- 17:05-17:10 質疑
- 17:10-17:30 感想戦(皆さんのコメントなど)
- 17:30-17:35 閉会挨拶 福永伸哉(大阪大学教授、考古学)